



## 「EM災害復興プロジェクトチームの支援状況について」

(広報担当 大山)

特に被害の多い岩手・宮城・福島と茨城について、以下のように復興に向けて支援が始まりました。既に隣接する秋田、山形、新潟ではボランティアを募集しております。これから、活動も本格化しますので、全国からも募集します。なお、現場作業の際に着用する腕章が出来上がりました。

詳細はUネット事務局へお問い合わせください。

### ・岩手県

- ① 被災地への現場対応が進んでいる。
- ② EMの補給は、近隣のEMボランティアを始めEMROやEM研究所から受けている。岩手コンポストからの全面的協力もある。
- ③ 現地でのEM散布は、8000の動力噴霧器を農家から借用できたので、連休明けまでこれにて実施する。その後の散布方法は検討中。
- ④ ホワイトマックスからの寄贈品は現地で活用している。

### ・宮城県

- ① SPCからタンクローリーでEMの提供を受けている。
- ② 仙台のメンバーは（1回8人程度）、週に2回自前の活性液を持参して現場に提供している。
- ③ ホワイトマックスからの寄贈品は、宮城の各拠点に発送済み。
- ④ 宮城県下の下水処理施設への負荷軽減のためEM活用者によるEM投入を大々的に実施したいので、災害復興支援PTからのEM1、糖蜜の支援を是非お願いしたい。
- ⑤ 気仙沼へのボランティア派遣を調整中。

### ・福島県

- ① 活動拠点を拡大中。
- ② 避難所トイレにEM散布の許可申請を行政に出したが、返事が無いので自主的に実行することにした。
- ③ ホワイトマックスの寄贈品は、現地で活用している。

### ・茨城県

- ① EM活用の拠点の必要性を調査中。
- ② 災害対策のためのEM活用状況の取り纏めをすすめている。

- できるまで時間のかかるボカシの製造及び提供にご協力ください。活性液は近隣から調達するようにしております。
- DND研究所のホームページから比嘉照夫氏の緊急提言（震災対策・放射能対策等）が入手できます。「[dndi.jp](http://dndi.jp) 比嘉照夫」で検索すると便利です。

支援金へのご協力ありがとうございます。約20件、60万円になりました。

ゆうちょ銀行：00130-2-338341 名義：NPO法人地球環境共生ネットワーク